

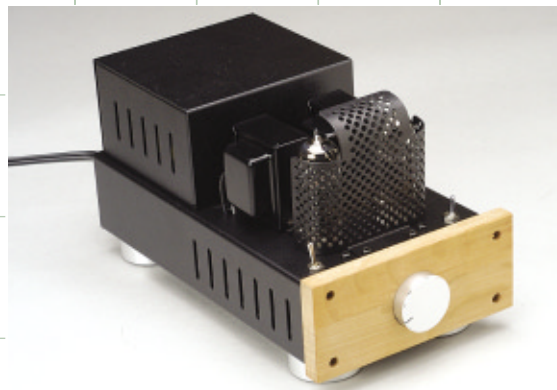


45

TU-870オリジナルの完成。ボリュームつまみを反時計方向に回しきり最小にしてから電源を恐る恐る入れると、しばらくしてヒータが赤熱する。いったん電源を切り、事前に用意しておいたスピーカをアンプTU-870のスピーカ端子に、そして入力端子に音楽プレーヤーの信号を入れて、再度電源を入れ30秒ほど待ち、アンプのボリュームを上げると音が聞こえてくる。この待ち時間を懐かしく思う人もいるだろう。感動の瞬間だ！

46

しばし音楽を再生し自分で作った真空管アンプの音の味に浸る。ボリュームを上げるにしたがって迫力ある音が出てくる。2W+2Wの出力は一般家庭で聞くにも十二分のパワー。続いてパネルとつまみをウインズ特製のものに取り替えてみた



47

オプションのチューブ・プロテクタ(真空管ガード)を取り付けてみた。ウインズ特製の木目パネルで見目が一層引き立つ。この特製パネルはウイスキの樽材からできているので、鼻を近づけるとほのかにウイスキの匂いが香る

48

ウインズで別途用意されているボリュームつまみの形はいくつか選べる。好みを選択するとよい

